

この新聞は、多賀城市が策定した第六次多賀城市総合計画(前期R3-R7・後期R8-R12)後期基本計画をわかりやすくお伝えするためのものです。

「第六次多賀城市総合計画後期基本計画」を知ろうしんぶん

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

発行：多賀城市 R8年3月27日

みんなで作る!

たがじょうし

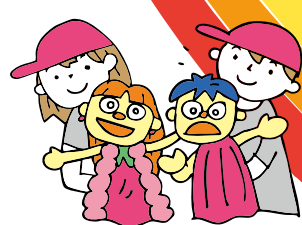
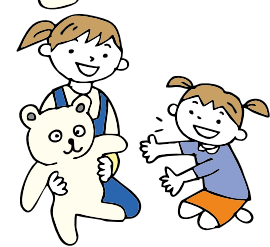
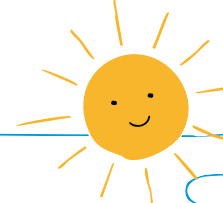
多賀城市 未来計画

みらいけいかく

後期
R8-R12

目指すみらい

日々のよろこびふくらむまち 史都 多賀城



多賀城市って こんなまち!

宮城県の
海沿いの
ほぼ中央



数字でみる多賀城市

人口

61,398人
(男30,402人、女30,996人)
※R8年2月28日現在

世帯数

28,542世帯
※R8年2月28日現在

近隣都市

仙台市、塩竈市
宮城県利府町、七ヶ浜町

病院

総合病院**1**カ所
診療所**36**カ所

大都市へのアクセス・公共交通



車で**30分**、JR仙石線 多賀城駅から**20分**
JR東北本線 国府多賀城駅から**15分**



市内を走るバス **7** 路線



電車と新幹線で
最短約**2時間**

学校

小学校**6**、中学校**4**
高等学校**3**、保育施設**27**

未来のために、何しよう??

多賀城市総合計画って?

総合計画は、「将来、私たちのまちをどんなまちにしたいか」を考えて、そのためにこれから10年間で何をしていくかをまとめた計画です。言いかえると、まちの未来をえがいた「設計図」のようなものです。この計画は、市役所だけでなく、みんなで未来をつくるための計画です。

(この計画にこめられた想い)

日々のよろこびふくらむまち 史都 多賀城

- 心も暮らしも豊かな未来をつくる
みんなが育つまち
- 震災の経験をいかし
みんなの力がつながるまち
- 市民の誇りとなる
多賀城らしい魅力をたがやすまち

将来都市像ロゴマーク「たがじょうばた」



第六次多賀城市総合計画で目指す姿「日々のよろこびふくらむまち史都多賀城」を「旗」に見立てて、そこに向かって進んでいこう!という思いが込められています。

7つの政策

1 ずっとくらしやすい多賀城市

まちが一人ひとりによりそう未来

2 地域のこれからをともにつくる

みんなが輝く楽しい未来

3 都市とくらしのバランスよい発展

潤いのある活気あふれる未来

4 夢と希望がわく多賀城

誰もが豊かに成長できる未来

5 助け合い・支え合いのあるふるさと

健やかで優しい未来

6 みんなの力で減災

安全で安心にくらせる未来

多賀城創建
1300年の土台

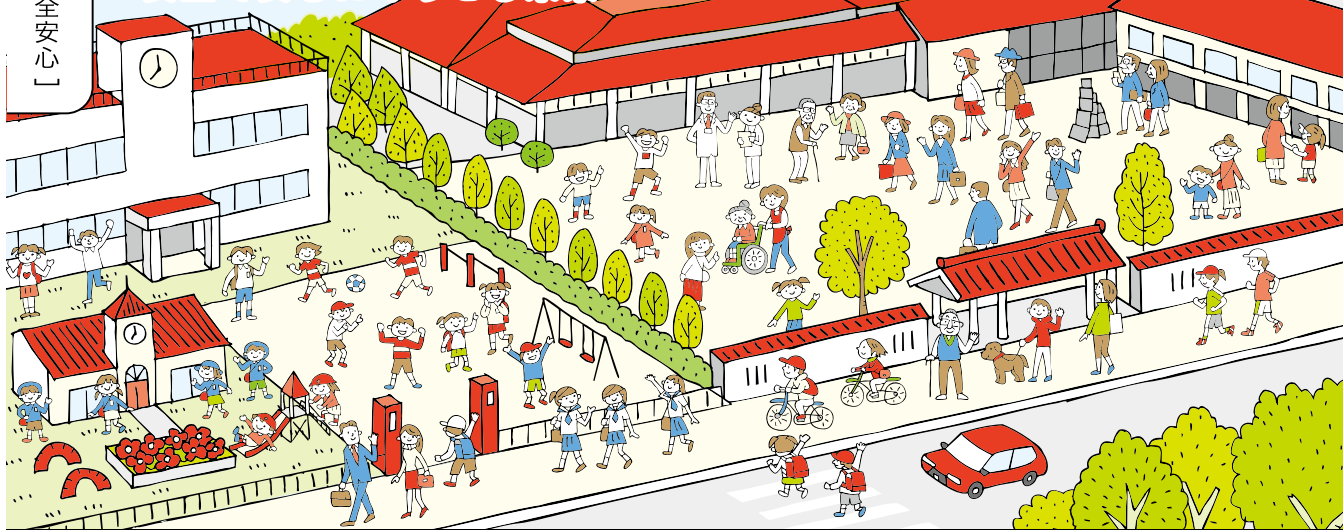
どっしり



政策① 「安全安心」

みんなの力で減災

安全で安心にくらせる未来



施策1 防災・減災

未来の姿

大規模災害の経験をいかし、みんなの力で災害に強いまちが形成されることで、安全・安心にくらすことができる未来。

施策2 防犯

未来の姿

市民一人ひとりの防犯意識が向上することにより、犯罪にあわない・起こさせない地域が形成される未来。

具体的なアクション

- 自助** 自分で備えよう
- 共助** 地域で助け合おう
- 公助** 行政が行う対策

3つの考え方と、その連携

- 地域防災力の促進
- 公的機関防災体制の確保
- 災害経験の伝承

- ・防災ハザードマップの改定、内水ハザードマップの作成・配布
- ・ハザードマップを活用した総合防災訓練の実施
- ・198,000食(22,000人×3食×3日)の食料備蓄
- ・企業等との物資支援要請に関する協定
- ・防災機能のある施設を整備し、有事に備える
- ・災害経験の伝承としての活動の継続と、教育機関と連携した防災・減災への取組
- ・防災アプリ、防災メール登録の推進

具体的なアクション

- 地域ぐるみでの防犯体制の促進
- 防犯機能を有する施設・設備の保全と整備
- ・町内会を支援し、市内各所に防犯街路灯を設置

特殊詐欺への注意喚起活動

防災ビジョンを活用した防犯啓発

施策3 安全な消費生活

未来の姿

消費生活に関する知識を深めることで、消費者が自立。消費者トラブルが減少し、安全で安心な消費生活が営める未来。

施策4 交通安全

未来の姿

市民一人ひとりの交通安全意識と、まちの交通安全環境を良好に保つことで交通事故が減少。安全・安心にくらすことができる未来。

具体的なアクション

- 消費生活情報の発信
- 消費生活相談の推進
- ・多賀城市消費生活センターを設置
- ・市民の消費生活における被害の実態を把握し、トラブルを未然に防ぐ、被害の拡大を防ぐなど、消費者が安心して生活できる環境づくり

消費生活 (出前講座)

消費者パネル展

具体的なアクション

- 交通安全情報の発信
- ・交通安全関係団体等と連携し、啓発活動を毎年実施
- ・車両運転者や市民への交通安全の呼びかけ
- 交通安全環境の保全と整備

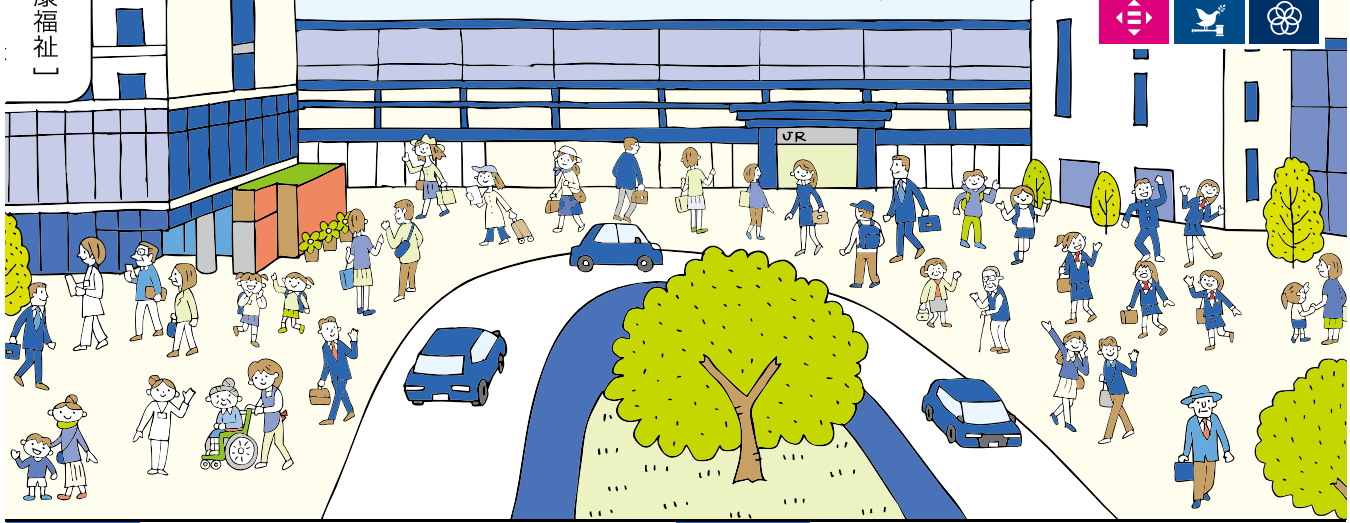
高齢者交通安全運転講習会

飲酒無運転根絶「ニラめ作戦」

政策② 「健康福祉」

助け合い・支え合いのあるふるさと

— 健やかで優しい未来



施策1・2
地域福祉
健康

未来の姿

地域で助け合い、誰もが心豊かに安心して過ごすことができる未来。自らの健康管理に取り組むことで、心身ともに健康的なライフスタイルをおくれる未来。

具体的なアクション

- 地域福祉意識の醸成と多様な担い手の育成支援
- 地域で見守り合う仕組みづくり
- 生活習慣に係る正しい理解と改善行動の促進
- 疾病予防・重症化予防・早期発見・早期治療などの促進



ウォーキングイベントの様子



食生活改善推進員活動の様子

施策3
子育て
支援

未来の姿

子どもの成長や子育てが家庭を支える地域社会が形成されることで、一人ひとりが健やかに育つことができる未来。

具体的なアクション

- 親子の健やかな育ちの支援
・妊娠前から乳幼児期まで切れ目なく寄り添うための健診体制、助産師・保健師等による相談支援の充実
- 地域における子ども・子育て支援の充実
・子育てサポートセンターや児童館など子育て支援の拠点機能を発揮
- 安定した保育の提供
・認可保育所11施設、地域型事業所8施設、認定こども園8施設を設置
- 子育ての経済的負担の軽減



子育てサポートセンター「すくびー広場」



1歳児育児体験事業の様子

施策4
高齢者
福祉

未来の姿

高齢者が自立し、いきいきと活躍できる社会をつくり、生涯にわたり心豊かに過ごすことができる未来。

具体的なアクション

- 高齢者の社会参加機会の拡充
- 介護予防・フレイル予防の推進
- 日常生活の支援
- 地域包括ケアの充実
- 認知症対策の推進
・認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすことができる地域づくり



多賀モリ会地域活動の様子



認知症サポーターの証（オレンジリング）

施策5・6
障害者福祉と
社会保障

未来の姿

障害者（児）が地域で自分らしく、安心して過ごすことができる未来。社会保障制度等により、誰もが安心して過ごすことができる未来。

具体的なアクション

- 自立支援の推進
- 地域生活支援事業等の利用促進
- 児童発達支援の推進
- 各種手当・医療費等助成の給付
- 保険制度の適正な運営等



児童発達センターでの療育風景

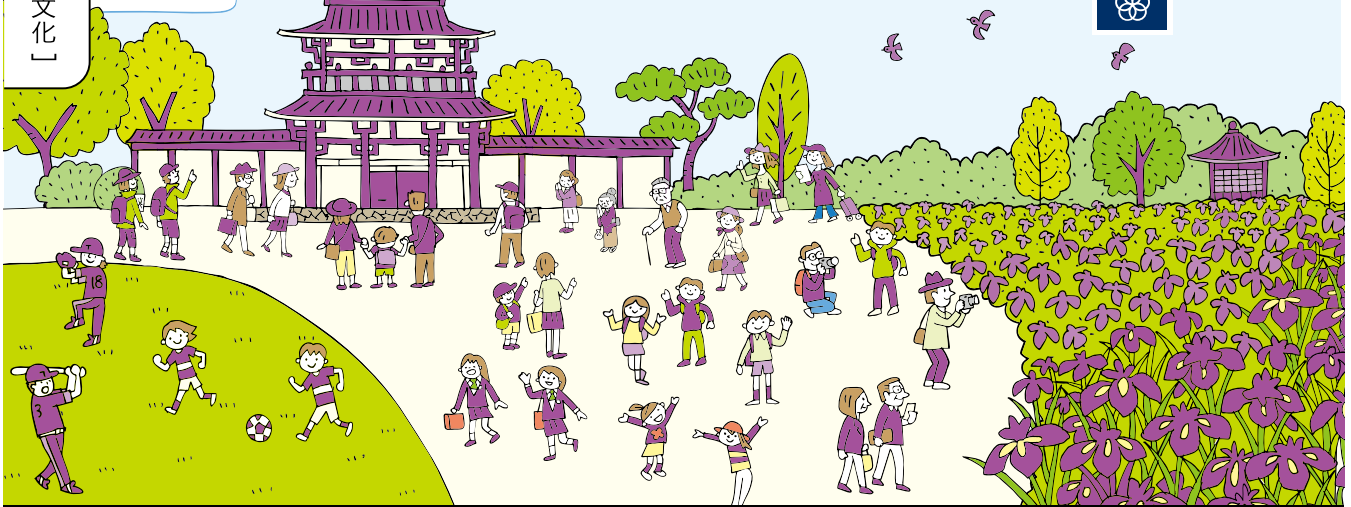


就労支援事業所の販売活動の様子

政策③ 「教育文化」

夢と希望がわく多賀城

誰もが豊かに成長できる未来



施策1・2

教育

未来の姿

学校・家庭・地域が連携し、子どもたちがいきいきと安全にくらすことができる未来。児童・生徒の確かな学力、豊かな心、健やかな体が生まれ、夢や希望が持てる充実した学校生活を送ることができる未来。



具体的なアクション

- 学校・家庭・地域の教育連携・協働の推進
 - ・コミュニティ・スクールや地域学校協働活動による協働教育の推進
- 青少年の健全育成
- 豊かな心の育成
- 教育環境の保全と運営
- ICTを活用した教育の推進
 - ・GIGAスクール構想の次の段階として、デジタルツールを用いた学習の多様化や教職員の働き方改革、児童・生徒一人ひとりの学びをより高度化・個別化するための新たな支援



コミュニティ・スクール
学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組み。



GIGAスクール構想

文部科学省が掲げる、1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、ICT機器の活用等を進めることで誰一人取り残さない、個別最適化された学びの実現を目指すもの。

施策3・4

生涯学習スポーツ

未来の姿

子どもから高齢者まで、生涯にわたり学習の機会や活動できる場があり、心豊かに生きがいを持ってくらすことができる未来。運動・スポーツに親しみ、楽しさや感動を分かち合い、活力をもってくらすことができる未来。



多賀城歴史トーク



社会体育事業 (バドミントン体験会)



具体的なアクション

- 学びと発揮の機会の確保
 - ・地域社会に参画し、学びで得たものを還元できる仕組みに
- 文化芸術の振興
- 生涯学習施設の保全と運営
- スポーツ機会の確保
 - ・多様なスポーツ機会の創出に向けた取組を促進
- 社会体育施設等の保全と運営

施策5

文化財継承

未来の姿

文化財をみんなで大切に保護・継承し、まちづくりに有効に活用されることで、市民が歴史と文化に誇りを感じる事ができる未来。



多賀城跡ガイダンス施設



具体的なアクション

- 文化財の調査・保存の推進
 - ・文化財の保存と人々の営みのバランスを図りながら、歴史的風致の維持向上
- 文化財の活用促進
 - ・観光需要に加え、様々なイベント等での積極的活用
- 文化財の普及啓発
 - ・特別史跡に指定されている多賀城跡附寺跡の重要性を市民はもちろんのこと、市外の人に対してもPR



多賀城南門



政策④「生活環境」／政策⑤「産業活気」

都市とくらしのバランスよい発展

潤いのある活気あふれる未来



施策1 自然と生活環境

未来の姿

市民、事業者、行政によるゼロカーボンを目指し、自然と調和のとれた生活環境を整える未来。

具体的なアクション

- 環境啓発の推進
- ゼロカーボンの推進
- 生活公害等の抑制
- 水質環境等の向上



施策1 農業の振興

未来の姿

農業が将来にわたり希望をもって取り組める産業となった未来。

具体的なアクション

- 農地の保全
- 農業経営基盤の強化
- 農業担い手の育成支援



スマート農業機器の活用（もみ穀散布機）

施策2 循環型社会

未来の姿

ごみを出さない・増やさない取組や適切なおみ処理・再資源化により、環境負荷の少ない循環型社会を築く未来。

具体的なアクション

- ごみの適切な処理
- 再資源化等の促進



資源手選別の様子

施策2 経済の活性化

未来の姿

産業の成長と新たな挑戦を支えることで、地域の商工業が活性化し、意欲と希望のあるなりわいを支えることができる未来。

具体的なアクション

- 地域商業の活性化
- 起業・挑戦を促す機運の醸成
- 商工業経営力の向上
- 就労環境向上の促進



創業セミナーの様子



市内の商店街の様子

施策3・4 まちなみ都市インフラ保全

未来の姿

植物が風にそよぐ緑のまちなみが形成されている未来。都市インフラを整備し、快適な生活環境を保全する未来。

具体的なアクション

- 住環境づくりの推進
- 都市景観と都市施設の保全
- 道路の保全と整備
- 水道水の安全で安定的な供給
- 公園の保全と整備
- 都市計画の推進
- 雨水施設の保全と整備
- 生活交通ネットワークの保全



景観美化（都市緑化事業）



中央公園のスケートパークエリア

施策3 観光

未来の姿

本市ならではの魅力的な資源の付加価値を高めることで、交流人口・関係人口が増加し、賑わいを創り出すことができる未来。

具体的なアクション

- 文化観光受入体制の強化
- 文化観光資源の魅力向上



あやめまつりの様子

政策 6 「地域創生」

地域のこれからをともにつくる

みんなが輝く楽しい未来



施策1 地域経営 振興

未来の姿

市民が自主的に参加する社会貢献活動を継続することで地域課題の解決や、まちのよさの向上が図られ、人とまちが共に輝く地域づくりを進めることができる未来。

具体的なアクション

- 地域経営の基盤構築
 - ・町内会の人手不足などの課題を解決するためさまざまな団体と協力する仕組みづくり
- 自治会・町内会活動の促進



自治会・町内会のイベント



自治会・町内会の夏祭り



施策2 市民活動 支援

未来の姿

市民活動団体や企業など、多様な主体との連携や協働により、活動の輪が広がることで、誰もが暮らしやすいまちを形成することができる未来。

具体的なアクション

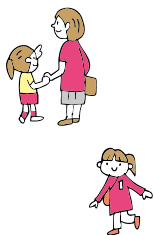
- 市民活動・ボランティア活動の支援
- 共生社会の推進
 - ・職員の協働実践意識の醸成
 - ・市民協働に関する職員研修などを実施

男女共同参画

LGBTQ

多文化共生

国境や性別を超え、
すべての人が尊重され
参加できるまちへ



多賀城ビアサミット（市内の市民団体によるイベント）



たがさぼのクリスマス雑貨市（市民活動サポートセンターのイベント）

施策3
内発的創造都市

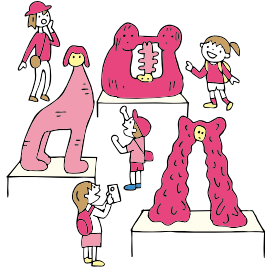
未来の姿

シビックプライドが高まることで、市民の主体的で創造的な活動が広がり、市民文化として生まれ、まちじゅうに広がることで、市民の日々のよこびがふくらむ未来。

具体的なアクション

- 市民文化の創造
- まちづくり情報の共有と発信

みんなのアイデアが
かたちになるまち



ストリートピアノ



たがマルシェ
(市内の市民団体によるマルシェ)



蚤の市
(市内の市民団体によるフリーマーケットイベント)



市内商業施設での市民参画型演劇ワークショップの様子



多賀城跡政庁南大路での市民参画型ファッションショーの様子

シビックプライド
(civic pride)
とは?

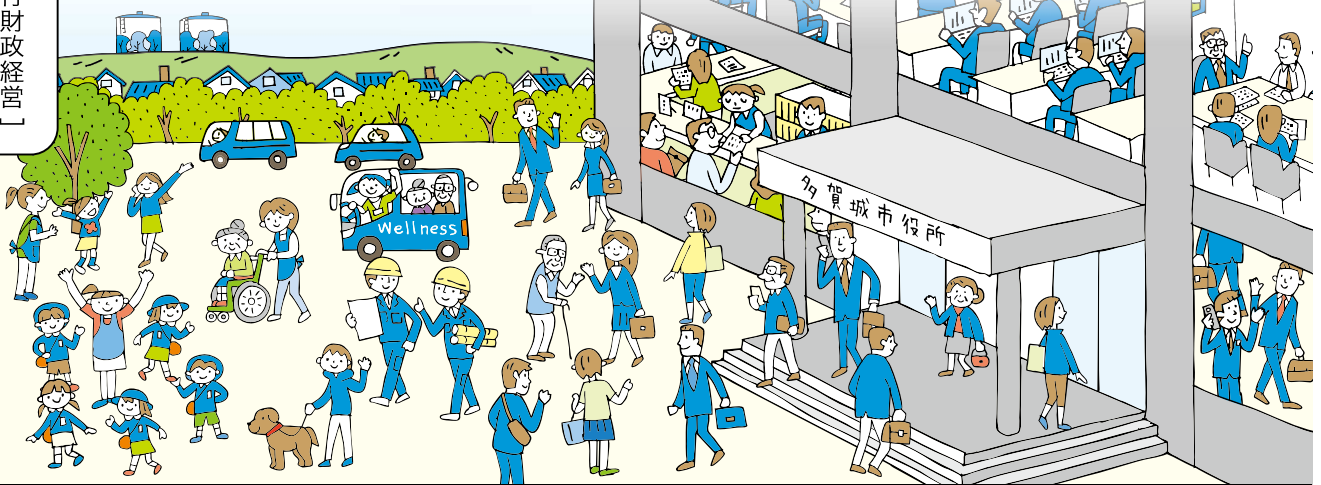
市民がまちに対する誇りや親しみを持ち、まちの一員としてまちの未来をともにつくろうとする想いのこと。

みんなて
つくる!
多賀城市の未来

政策7 「行財政経営」

ずっとくらしやすい多賀城市

まちが一人ひとりによりそう未来



施策1・2
適正な行政とマネジメント

未来の姿

日本全体の人口が減っていく中、コンパクトで質の高い自治体経営を進めることで、多様化・個別化する行政課題を解決できている未来。

具体的なアクション

- 適正・公正な各種事務の執行
- 保有情報の適正な管理
- 人材の育成
- 組織力の向上と適正な人事管理
- 安全・安心に働ける環境の確保



職員研修

施策3・4
健全な企業経営と行財政経営

未来の姿

能率的で持続可能な企業経営を実現できる未来。行財政経営資源を適切に把握・投資し、変化に対応した効果的・効率的な行財政経営ができる未来。

具体的なアクション

- 健全な水道事業経営の維持
 - 健全な下水道事業経営の維持
 - 行政評価による事業のマネジメント
 - 健全な財政の維持
 - 市有財産の保全と積極活用
 - スマート自治体の推進
- ・ICTを積極的・的確に活用することで、市民サービスの向上、行政事務の効率化、職務環境の改善を推進



天の山配水池